科目名 Subject	美容技術理論Ⅴ Hairstyling TheoryⅤ		教員名	ヘアチーム	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	△
科目の概要	美容技術を正確に施すための、理論的知識を習得する。 ここでは1年時に学んだ基礎理論を基に応用的な内容、またトータル的な美容について学び、知識を深める。 さらに国家試験課題の理論についても学び、技術習得の知識を広げる。				
授業の目標	サロンワークでの技術を安全かつ円滑に行うため、美容に関するより高度な理論を学び、美容技術に応用することが出来る。 また、国家試験課題の技術理論を課題習得と関連づけて理解し、説明することが出来る。				
時間外学習 （予習・復習）	学んだ内容を復習し、理論ノートにまとめる。 各回の復習・予習は６０分から９０分程度行い、次回の授業につなげる。				
教科書・教材	教科書	『美容技術理論１、２』公益社団法人日本理容美容教育センター			
	教材	適宜、資料配布　理論ノート			
	使用設備・備品	プロジェクター			
	参考文献	なし			
評価方法	期末試験(100点)の得点で評価する。 その他、授業態度について意欲的に参加しているかを評価して最大10点を加算する。 ただし、総合評価の最高点は100点とする。				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
	※解説の手段は掲示には限りません。				
履修上の注意	授業に支障が出るため、遅刻・欠席は原則認めません				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	授業内容オリエンテーション １章～７章の確認	１章から７章までの知識を確認し、理解を深める。	美容技術理論1）ワインディングについての予習と今回の復習
第２回	国家試験第二課題① ワインディング理論復習	ワインディング理論を復習し、知識を応用することが出来る。	美容技術理論1）オールウェーブについての予習と今回の復習
第３回	国家試験第二課題② オールウェーブ理論復習	オールウェーブ理論を復習し、知識を応用することが出来る。	美容技術理論1）カッティングについての予習と今回の復習
第４回	国家試験第一課題① カットスタイルについて	国家試験課題のカットスタイルについて理解し、説明することが出来る。	今回の復習
第５回	国家試験第一課題② カット技術と手順について	国家試験課題のカット技術と手順についての知識を理解し、説明することが出来る。	美容技術理論2）８章：エステティックについての予習と今回の復習
第６回	８章：エステティックについて	エステティック概論・マッサージ理論等について理解し説明することが出来る。	美容技術理論２）９章：ネイル技術についての予習と今回の復習
第７回	９章：ネイル技術について	ネイル技術の理論と各道具の名称と使用法を理解し説明することが出来る。	エステティックとネイル技術についてのまとめ
第８回	８章・９章の確認と解説	エステティックとネイルについて復習し理解を深める。	美容技術理論2）１０章：メイクアップんついての予習と今回の復習
第９回	１０章：メイクアップについて	メイクアップ理論・基本テクニックについて理解し説明することが出来る。	美容技術理論2）１１章：日本髪についての予習と今回の復習
第１０回	１１章：日本髪について	日本髪の由来・種類と特徴・各部名称・装飾品について理解し説明することが出来る。	メイクアップと日本髪についてのまとめ
第１１回	１０章・１１章の確認と解説	メイクアップと日本髪について復習し理解を深める。	美容技術理論2）１２章：着付け理論についての予習と今回の復習
第１２回	１２章：着付けの理論と技術について	着付けの目的・着物や帯の種類・着付けに用いる小物などについて理解し、説明することが出来る。	着付けの理論と技術についての予習と今回の復習
第１３回	１２章：着付けの理論と技術についての確認と解説	着付けの理論と技術について復習し、理解を深める。	着付けの理論と技術のまとめ
第１４回	８章から１２章の確認と解説	８章から１２章について再確認し、理解を深める。	美容技術理論２で学んだことのまとめ
第１５回	総括	全範囲の確認をし理解を深める。	美容技術理論１・２で学んだことの総復習